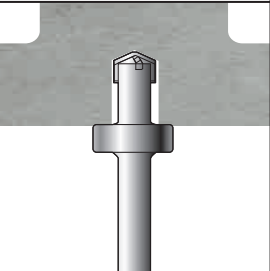
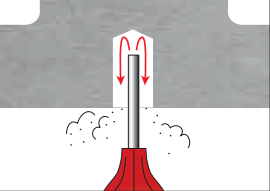
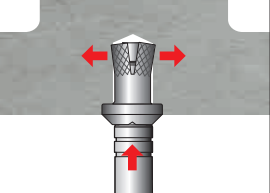
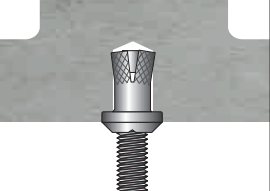
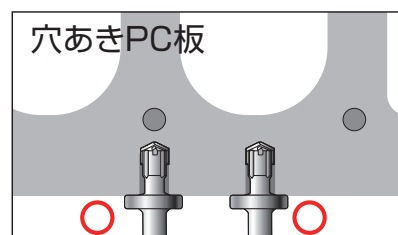
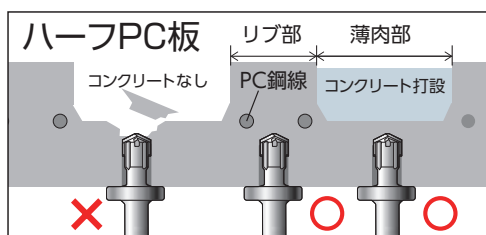


スラブダケアンカー® PDFタイプの施工手順・注意事項

施 工 手 順			注 意 事 項
墨出し	墨出し	- 穿孔する位置の決定。 - 墨出し。	- 図面および管理者の指示に従い、正確な位置を分かりやすくマークする。 - 墨出しが事前にされている場合は、位置を確認する。
穿孔		スラブダケドリルを使用し、ドリルのストッパーが母材の表面に接するまで穿孔する。(※1)	- 軽量ハンマードリルは消費電力650W以下の機種で穿孔を行う。 - 穿孔深さ20mmは必ず守るようにする。 20mmより深く穿孔するとPC鋼線を傷付けたり、躯体を貫通して十分な強度を発揮しない恐れがある。 - ハーフPC板の場合、薄肉部(シェル部)へのコンクリート打設硬化前の施工は不可。
清掃		集じん機、ブロワー、ダストポンプなどを使用して孔内の切粉を除去する。	孔内に切粉が残らないように十分に行う。
挿入・打込み		- 穿孔した孔にアンカーを挿入する。 - 専用の打込み棒を用いて打込み棒の段部がアンカーの頭部に接するまで打込む。(※2)	専用打込み棒で必ず施工する。
取付け		吊りボルト等を取付ける。	取付けボルト等とアンカーのねじ部のはめ合い長さを十分にとる。

(※1)スラブダケアンカー施工用

スラブダケドリル
PDF-SDSタイプ



(※2)施工完了マーク付 スラブダケアンカー施工用

ハンドホルダー
PDF-H-Kタイプ



マシンホルダー
PDF-HSDS-Kタイプ



施工完了マーク付打込み棒を使用し、施工完了を目視確認可能。

※施工完了マーク付ホルダーで完全施工した場合

